

清 爽

高岡市立高陵中学校
第3学年だより
第9号
令和7年2月28日

心に響く言葉

川堰 仁美

三月になると、何となく心がざわつく。慣れ親しんだ環境との別れ、そして四月からの新しい生活に少なからず不安を感じるからだ。そんなこの時期、ある卒業生と交わした会話を思い出す。「先生の言葉のおかげで、頑張ることができました」。私は、何と声を掛けたか覚えておらず、「何か言った?」と聞くと、「『できる人は、言い訳をしない。勉強、部活、生徒会。何でも全力で楽しんでいる』と、言ってくれました」と、笑顔で答えた。何気ない言葉が、その生徒にとって心に響く言葉だったと聞きうれしく思う反面、言葉がもつ力の重みについて考えた。

私にも、心に響いた言葉が三つある。

「何を始めるにも、遅いことはない」

大学卒業後の進路について悩んでいた時、旅先で出会ったアメリカ人女性と将来について話した。話の途中に彼女は、「何を始めるにも、遅いことはない。自分のタイミングで始めればいい」と、言ってくれた。その言葉は、私を色々なしがらみから解放してくれた。周りの意見に左右されず、自分が「納得できること」を自分のタイミングで始めようと思った。

「人生、上手くいかないから面白い」

産休のため年度途中で担任を外れることになり、当時学年主任をされていた先生に申し訳ない気持ちを伝えた。その時に、この言葉を掛けられた。それ以来、何か壁にぶつかっても前向きに捉えられるようになった気がする。

「努力は一生 本番は一回 チャンスは一瞬」

日本ハムファイターズ、新庄剛志監督の言葉。この言葉を聞き、忙しさを理由に英語学習から遠のいている自分が頭をよぎった。学生時代と比べると、語彙力がどんどん衰えてきているような気がする。自分が好きで学んだ英語を、生涯いろいろな場面で生かすことができるよう、これを機会に勉強を再開しようと思う。

四月からの新たな生活に向け、色々な思いを巡らせている人もいるだろう。それぞれがそれぞれのタイミングで、与えられたチャンスを生かせるように、努力を続けよう。たとえそれが上手くいかなかったとしても、それが人生の面白さだから。



第78回卒業証書授与式

日時：令和7年3月13日(木)午前10時 開式

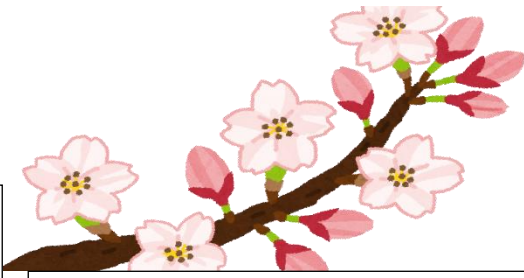
受付：9時30分～9時45分(技術室)

場所：本校 体育館

※内履きをご持参ください



卒業式に向けての思い



先生たちに、安心して送り出してもらえるように、そして後輩に憧れられるような姿で卒業したい。みんなが笑って卒業できることが一番大事なことだと思う。保護者にも、この子達なら大丈夫だと思われるようにしたい。

今までの感謝をしっかりと伝えられるように、姿勢や声の大きさ、式に対する態度を意識したい。そして自分が成長した姿や中学3年生らしさを最後に出したい。

中学校生活最後なので、今までの自分の集大成を先生方や後輩に見せることができるようにしたいと思います。最後は自分の見せたい姿で終わることができるようにしたいです。

先生方一人一人や、親に「おかげさまで、ここまで成長することができました。」、後輩には「一緒に頑張ってくれて、今まで仲良くしてくれてありがとう。」と伝わるような姿を見せたいです。

《3月予定表》



1	土	
2	日	
3	月	短縮授業(～12日)
4	火	
5	水	
6	木	県立高校一般入試 教室ワックスがけ(放課後)
7	金	県立高校一般入試 教室ワックスがけ(放課後)
8	土	
9	日	
10	月	愛校の日
11	火	県立高校 追検査 部送別会 卒業式練習・歌練習
12	水	卒業式予行、卒業に関する授賞 同窓会入会式・講演会、謝恩式 給食終了
13	木	第78回卒業証書授与式 卒業生は9:00～9:15登校
14	金	県立高校合格発表
15	土	
16	日	

17	月	
18	火	
19	水	
20	木	春分の日
21	金	
22	土	
23	日	
24	月	
25	火	
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	